

事業者様

事業再構築補助金に対応した POファイナンス®サービス利用ガイド



Tranzax株式会社
Tranzax電子債権株式会社

- 本ガイドの内容は予告なく変更する場合がございます。
- ご利用にあたっての当社からのメールは必ず内容をご確認ください。正しくお手続きいただけない場合は融資返済に影響が出る場合がございます。

1.サービスのご紹介

補助金対応POファイナンス[®]サービスとは？

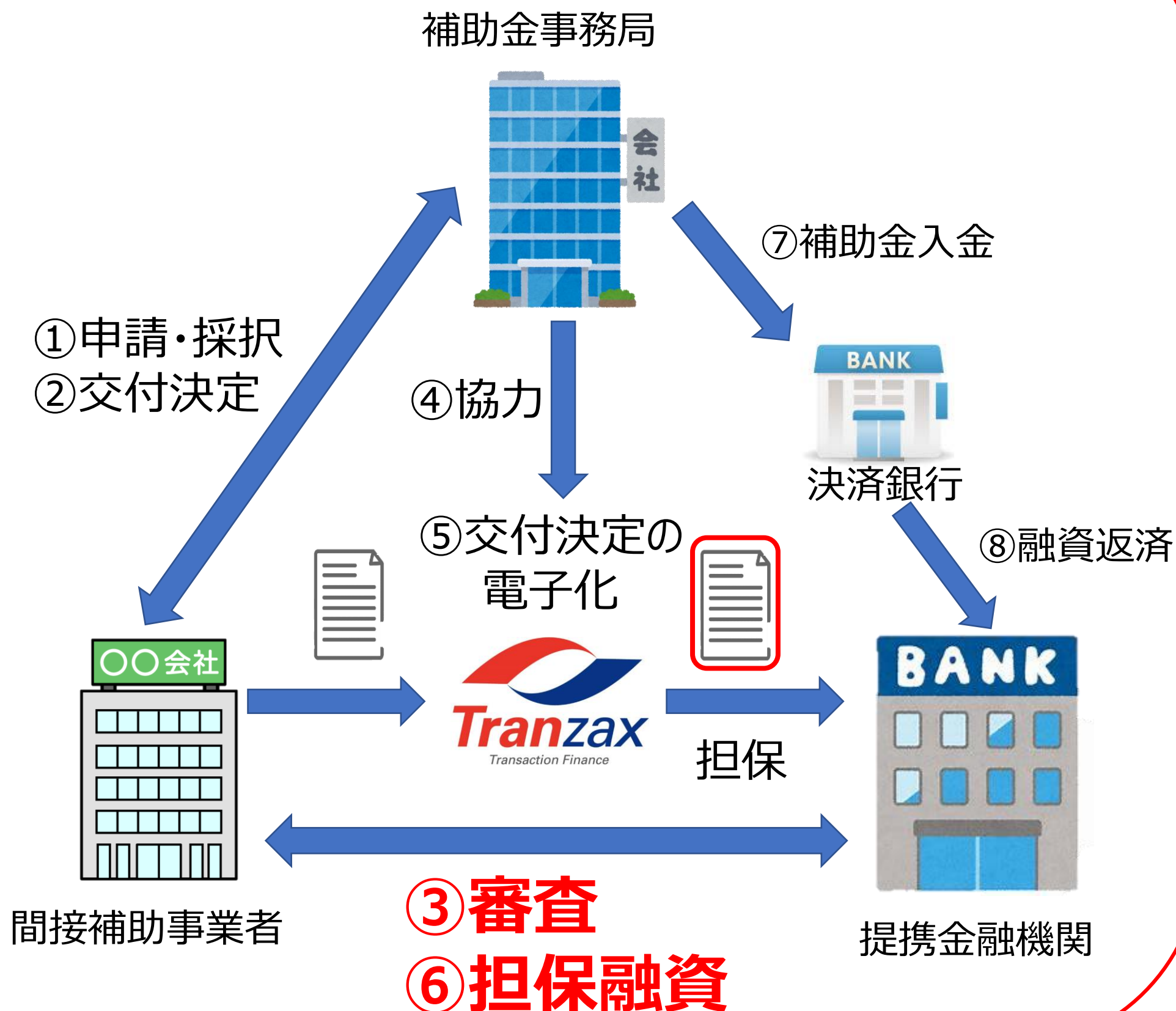
補助金の交付決定通知を「**電子記録債権化**」して
「担保」にすることができるサービスです。

POファイナンス対応金融機関が融資※を行います。

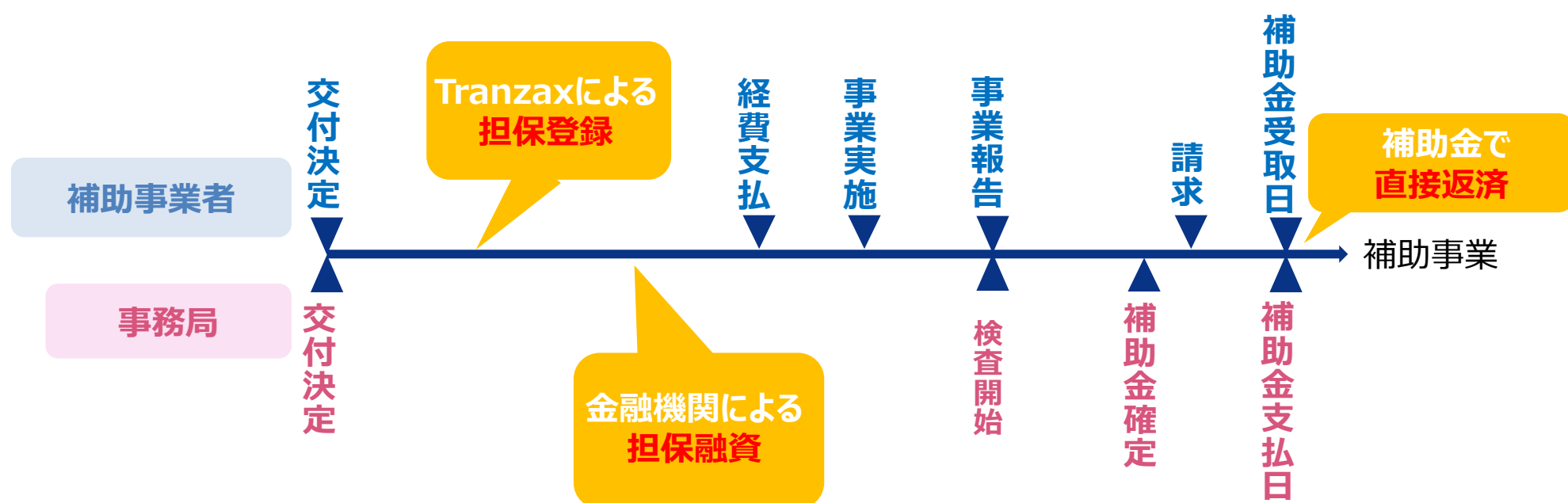
※融資には各金融機関所定の審査が必要です。

概要図

POファイナンスサービス



融資の特徴



- ◎ Tranzaxが担保化、提携金融機関が審査・融資を行います。
- ◎ 補助事業実施にかかる経費支払よりも前に、融資を受けやすくなります。
- ◎ POファイナンスサービスによる融資は、交付決定額を上限とし、実際の補助金入金によって返済される一括返済方式の短期融資となります。
- ◎ 金融機関にとっては、補助金入金キャッシュフローを一義的な返済原資として融資しやすくなります。

下記のようなお悩みをお持ちの事業者様に有効です。

- 担保がない等の理由で融資が受けられなかった。
- 長期での借入を勧められたが、月次の粗利から返済をしなければならないのは嫌だった。（月次返済に伴うキャッシュフロー管理の煩雑さから解放されたい）
- 業歴が浅く、何らかの信用補完がないと融資のテーブルに乗ることができない。
- 資本での調達を考えていたが、つなぎ融資を受けることができるのであれば借り入れで賄いたい。

- ※ 融資にあたっては、提携金融機関の審査があります。POファイナンスサービスを使えばすぐに、簡単にファイナンスが受けられるというサービスではなく、あくまでも金融機関による「融資」を受けやすくするサービスですので、審査にかかる書類提出等にご協力いただく必要があります。
- ※ 提携金融機関一覧は[こちら](#)にございます。

●補助事業

●POファイナンス[®]

- ◀公募
- ◀採択
- ◀交付決定

- ◀事業報告
- ◀検査
- ◀交付確定
- ◀請求書送付
- ◀補助金支払

利用準備

- ◀POファイナンス[®]の利用者登録
(余裕をもって早めのお手続きをお願いいたします。)
- ◀金融機関による事業者の融資審査
(資金需要に合わせて任意の時期)

Step1.融資決定

- ◀金融機関の審査可決
- ◀発生記録依頼書・交付決定通知書の写しを
Tranzaxにメールにて送付
- ◀電子記録債権発生・譲渡/金融機関による融資実行
- ◀補助金入金口座のご案内1回目
- ◀手数料請求書

- ◀補助金入金口座のご案内2回目

Step2.補助金請求・融資返済

- ◀請求書作成・送付(補助金入金口座を入力)
- ◀補助金が振込まれ次第、融資返済
- ◀電子記録債権消滅

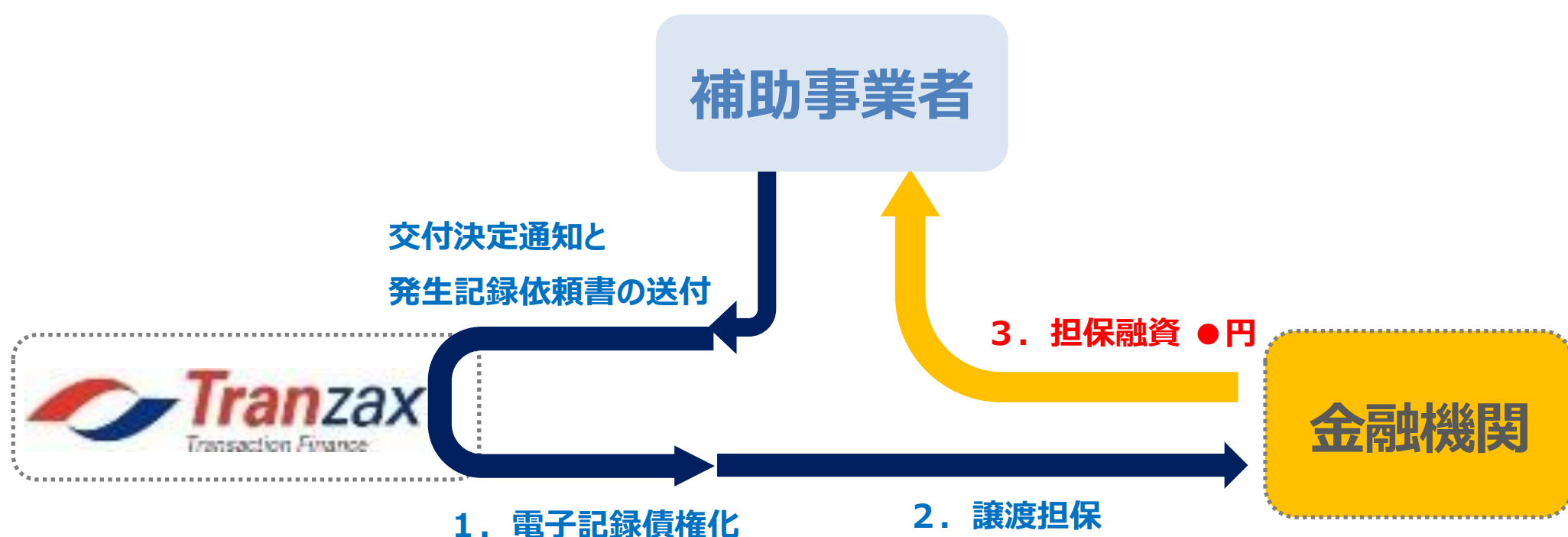
お手続きの概要について①

《融資実行までのお手続き》

イベント	時期・期間	概要
利用者登録	7～14日	【郵送物】 ・WEB上で作成した利用申込書 ・取引担当者本人確認書類 ・履歴事項全部証明書の写し ・P Oファイナンスサービスに関する同意書
融資相談・審査	案件による	資金調達が必要なタイミングに合わせて、 余裕をもってご相談ください。 新規の場合、最低でも1か月～1か月半前には金融 機関にご相談ください。 提携金融機関一覧はこちらにございます。
発生記録依頼書と 交付決定通知送付	原則融資決定後 速やかに	【メール送付】 ・発生記録依頼書 ・交付決定通知書の写し

◎Tranzaxが交付決定通知の電子化、金融機関への譲渡を行います。

◎金融機関は審査結果に基づいて融資を実行します。

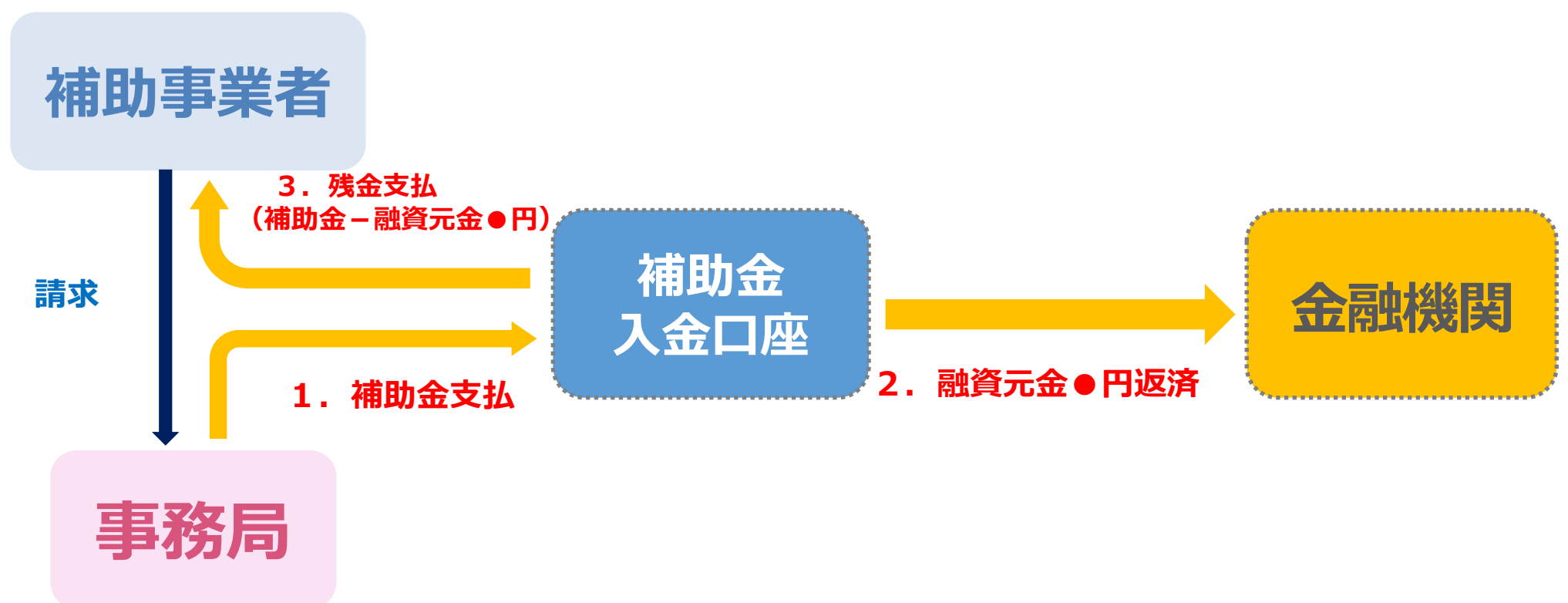


お手続きの概要について②

《補助金請求時・返済の手続き》

イベント	時期・期間	概要
請求書作成	補助事業実施 確定検査後	補助金事務局の指示に従って作成してください。 ⇒ 当社より補助金入金口座情報をご案内いたします。こちらの入金口座情報をご入力の上、事務局指定の方法で提出してください。

◎補助金が補助金入金口座を介して、融資返済に充てられます。



補助金入金口座とは？

- ◎ 三井住友信託銀行が管理する信託口座です。
- ◎ 口座名義は事業者様名義、銀行名は楽天銀行、または三井住友信託銀行です。
- ◎ この口座はお客様専用でTranzaxが無料でご用意します。

ご利用条件

- ◎ 対象の補助事業に申請予定、申請中、申請済みであること。
(1次公募にて事業開始済みのお客様もご利用いただけます。)
- ◎ 法人、組合または個人事業主であること。(個人事業主でない個人は利用できません。)
- ◎ 反社会的勢力でないと確認できること。
- ◎ 補助金入金前であること。

手数料

- ◎ 利用者登録は無料です。
- ◎ 融資を受けられてはじめて、金融機関の融資の利息とは別に、融資額の最大年率1%のPOファイナンスサービス手数料と事務代行手数料の10,000円がかかります。(別途消費税)登記費用のようなイメージです。
- ◎ 融資日数/365日の日割り計算となるため、融資の期間によって手数料が変動します。

※ 手数料の計算式：

融資額 × 金融機関の融資金利の半分（年率1%上限） + 事務代行手数料1万円 + 消費税

例 1) 金融機関の融資金利が2.5%の場合

⇒ 融資額 × 年率 1 % + 1万円 + 消費税 となります。

例 2) 金融機関の融資金利が1.5%の場合

⇒ 融資額 × 年率0.75% + 1万円 + 消費税 となります。

2. お手続き方法

利用準備：無料利用者登録手続き

(標準所要期間：1週間)

WEB上にて申込書作成・印刷
その他必要書類とともにTranzaxに郵送

利用準備：融資相談

提携金融機関への融資相談と審査

Step1.融資決定

発生記録依頼書と補助金交付決定通知書（写）を
TranzaxにメールまたはFAXで送付

補助事業実施、実績報告、補助金額確定後

Step 2 .補助金請求・融資返済

補助金入金口座の情報を入力し、送信

補助金の各種手続きや準備については、
各補助金担当課作成のマニュアル等をご確認ください。

無料利用者登録手続き

- 電子債権記録機関の規程・利用規約を確認します。
- 利用者登録は、各種規程に同意いただいたものとして扱います。

- ① Tranzaxのホームページ上部から、「利用申込へ」をクリック
- ② STEP 2 のタブを選択し、③ご利用案内の確認をクリック



- ④ 「P Oファイナンス」タブを選択
- ⑤ 各種規約を確認



無料利用者登録手続き

● WEB利用申込み画面のログインID、パスワードを入手します。

- ① Tranzaxのホームページ上部から、「お問い合わせ」をクリック、または「STEP3利用申込手続きからお問い合わせフォームへ。

ご利用申込みのご案内

The image shows two parts of the Tranzax website. On the left is the homepage header with navigation links: '事業内容について', '利用申込みへ', 'SDGsへの取り組み', 'お問い合わせ' (highlighted with a red box and a circled '1'), 'お悩みはこちらへ', '金融機関の方', '国・自治体の方', and '会社について'. On the right is the 'STEP3 利用申込み手続き' page. It has a progress bar with 'STEP1', 'STEP2', and 'STEP3' (highlighted). Below the progress bar, it says 'STEP3 利用申込み手続き' and '1 利用申込みページのログイン情報の入手'. A note states: 'お問い合わせページから、利用申込みページのログイン情報をお問い合わせ下さい。お問い合わせから1営業日以内にログインIDとパスワードをお知らせします。' Below this note, a button labeled 'ログイン情報のお問い合わせ →' is highlighted with a red box and a circled '1'.

- ② お問い合わせの種類をクリックし、「ご利用申し込みについて」を選択。
③ 「利用申込みページのログイン情報（POファイナンス®関連商品）」を選択。

The image shows two screenshots of the 'CONTACT お問い合わせ' form. The left screenshot, labeled with a circled '2', shows the 'お問い合わせの種類' (Inquiry Type) dropdown menu. The options are: 'お問い合わせの種類を選択してください', 'お問い合わせの種類を選択してください サービスの詳細について', 'ご利用申し込みについて' (highlighted with a red box), '業務提携について', 'プレス・報道関係について', '採用情報について', and 'その他のお問い合わせ'. The right screenshot, labeled with a circled '3', shows the 'お問い合わせの種類' dropdown menu with the following options: 'ご利用申し込みについて', '選択してください', '選択してください', '利用申込みページのログイン情報（POファイナンス®関連商品）' (highlighted with a red box), '利用申込みページのログイン情報（その他の商品）', and '利用申込書類のご請求'.

- ④ お問い合わせ内容に、**利用を希望する補助金の名称**と、**補助金（予定）額**を記載。その他必要事項（会社名、会社住所、ご担当者氏名、メールアドレス）を入力して送信。
- ⑤ 利用申込み画面のログインID、パスワードをメールにて受取り 1 営業日以内に
カスタマーセンターからご連絡いたします。

無料利用者登録手続き

● WEB利用申込み画面で利用申込書を作成・印刷します。

- ① 「利用申込み画面ログインID、パスワードご案内メール」のリンクから利用申込み画面へ
⇒ ログインID、パスワードを入力し、ログイン
利用申込みログイン画面

LOGIN
ご利用申し込み
POファイナンス®関連商品

必須 ログインID

必須 パスワード

※ログイン情報はTranzaxからのご案内をご参照ください。

ログイン →

[ログイン情報をお忘れの方はこちら](#)

こちらからもアクセスいただけます。

https://www.tranzax.co.jp/flow_po/login.php

アンダーバー

- ② 画面のご案内にしたがって、WEB利用申込」をご**入力**ください。

入力にかかる時間は10分程度です。
次ページの入力事項に関する補足もご参照ください。

- ③ 「Ⅱ web利用申込」の入力が完了したら、**印刷**してください。

無料利用者登録手続き

WEB入力事項補足：取引担当者について

【取引担当者とは】

POファイナンスのお取引（電子記録債権の取引）において、当社のご担当者（連絡窓口）となる方のことです。多くのお客様では代表者様、財務担当者様、総務担当者様、補助事業担当者様でご登録いただいております。

【本人確認書類の提出について】

ご登録いただくTranzax電子債権(株)は、法律に基づいて指定を受けた特定事業者のため、改正犯罪収益移転防止法（平成28年10月1日施行）により、取引担当者様のご本人確認及び所在確認が必須となっております。ご理解いただきますようお願いいたします。

（参考）Tranzax電子債権株式会社 プライバシーポリシー

<https://tranzax-emc.co.jp/privacy/>

WEB入力事項補足：取引金融機関について

【登録する目的】

補助金対応POファイナンスサービスにおいて、補助金入金額からつなぎ融資返済を行った後に残金があった場合、その残額を振り込む口座となります。

お手持ちの金融機関口座でご登録いただけます。

（新たに口座を開設する必要はありません。）

WEB入力事項補足：入力内容を保存して中断/再開方法について

【WEB入力の一時的中断方法】

WEB入力画面上部、「入力データ保存/閉じる」ボタン及び「確定」を押していただくことにより、WEB入力を一時保存し、中断することができます。

【WEB入力の再開方法】

中断が受け付けられた後は、ご入力いただいたメールアドレスに「POファイナンスサービス受付番号発行」メールが送られます。本文に記載されている受付番号とパスワードをご利用申込みメニュー中段にご入力いただければ再開できます。

●印刷後、必要書類とともにTranzaxに郵送します。

(利用申込書 2 枚、追加提出用実質的支配者届出書 3 枚、宛名ラベル、送付前チェックリスト)

印刷されたPOファイナンスサービス
利用申込書1枚目に、
必ず届出印を押印してください。

実質的支配者届出書（追加提出用）

[2/2]

POファイナンスサービス利用申込書（法人用）
(債権回収申請書・POファイナンスサービス) 第 1 版(別添付表) 第 1 版(別添付表) 第 1 版(別添付表)

[1/2]

Tranzax電子債権株式会社 宛
〒105-8501 東京都港区新橋 1-10-10 三井住友ビルディング 10F
TEL: 03-5561-1111 FAX: 03-5561-1112

当社は以下の事項を確認し、かつ同意した上で、POファイナンスサービスを利用します。

- Tranzax電子債権株式会社の利用規約（POファイナンスサービス）に同意し、以下の通りTranzax電子債権株式会社の利用を承諾すること。
- Tranzax電子債権株式会社への電子契約の承認および、承認を行うこと。承認を行うにあたり、本利用中に記載の取引関係者に権利を委任すること。
- 個人情報を提供することにより、Tranzax電子債権株式会社指定の個人情報保護に関する基本方針（プライバシー・ポリシー）の個人情報取扱に同意すること。
- 本利用申込みより前または、Tranzax電子債権株式会社が利用申込み内容の入力票を基に作成する規約で第三者に提供することに同意すること。

請求書の区分 ☐ 一般事業主（法人のお客様） ☐ 金融機関 ☐ 創設協会

フリガナ	カシキギイシタノラモモンズ		
名称	株式会社虎ノ門監修		
代表者のフリガナ	サケン デンコ	役職名	代表取締役
氏名	澤崎 電子	生年月日	西暦 1970 年 1 月 1 日
登記上の住所所在地	〒105-0001 東京都港区新橋 1-10-10		
連絡先住所	〒105-0002 東京都港区芝公園 3-3-3		
連絡方法	Eメールアドレス hanako_k@toranomon.com		
電話番号	03-5561-1111	FAX	03-5561-1112
フリガナ	カシキギイシタノラモモンズ	役職名	代表取締役
氏名	加藤 拓子	役職名	専務 部長
住所	〒105-0001 東京都港区新橋 1-10-10 さくらマンション000号		
決済口座	三菱UFJ銀行 支店コード 0005	支店コード	001
口座種別	普通預金		
口座名義	おとりんぎん		
振込口座	三井住友銀行 支店コード 0001		
支店コード	001		
口座種別	普通預金		
口座名義	おとりんぎん		

※注意事項

- 貴社様より申し込みをお受けできない場合がございますので、予めご了承ください。
- 申し込みをお受けできない場合も申込み書および提出いただいた本人親筆署名は返却いたしますのでご了承ください。

お申込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。
<お問い合わせ> e-mail: customer@tranzax.co.jp tel: 0120-700-057 (無料) ※携帯電話の場合: 0570-000-334 (有料)

受付番号: 1027013

Tranzax株式会社	Tranzax電子債権株式会社
年 月 日	年 月 日
捺印	捺印
署名	署名

(2019.03)

宛名ラベル

■ご提出いただく書類について
下記の書類についてご提出をお願いします。

利用申込書	
必須	☒ POファイナンスサービス利用申込書（法人用） 1/2 ※当店の押印をお願いします。
	☒ POファイナンスサービス利用申込書（法人用） 2/2
法人確認書類	
必須 (コピー)	☒ 登記事項証明書（履歴事項全部証明書） ※当社に到着時点で発行日から6か月以内のものに限りします。
該当する 場合のみ	☐ 登記上の本店所在地と連絡先住所が異なる場合のみ C群のいずれか1点
取引担当者確認書類（注）	
いずれか必須	☐ A群のいずれか1点 （コピー不可）
	☐ 現住所が記載されている書類を B群から2点
	☐ 現住所が記載されている書類を B群から1点とC群から1点の計2点
	☐ 現住所の記載がない書類を B群から1点と現住所が記載されている書類をC群から2点の計3点
注）取引担当者と代表者が同じ場合は、代表者の方の確認書類のご提出をお願いします。	
A群 (コピー不可)	☐ 印鑑登録証明書 ※当社に到着時点で発行日から6か月以内のものに限りします。
	☐ 住民票の写し又は記載事項証明書 ※当社に到着時点で発行日から6か月以内のものに限りします。また、「個人番号」「本籍」「国籍」「出生地」「住民票コード」が表示されていないものを提出しないでください。提出されている場合は裏子をつけてご提出をお願いします。
	☐ 戸籍謄本又は抄本 ※当社に到着時点で発行日から6か月以内のもの、また「戸籍の附属の写し」が添付されているものに限りします。 「出生地」が表示されている場合は、裏子をつけてご提出をお願いします。
	☐ 運転免許証 ※「免許証の裏面写像」「運転歴概要記録書」は裏子をつけていただき、表面・裏面ともご提出をお願いします。
	☐ 各種保険証 ※「通知書」「健康保険受取記録書」は裏子をつけていただき、表面・裏面ともご提出をお願いします。 また、裏面の右側には住所が記入されていることをご確認ください。
	☐ パスポート
	☐ 個人番号カード（通知カード不可） ※「健康保険受取記録書」は裏子をつけていただき、表面のみにご提出をお願いします。
	☐ 在留カード ※在留期間内のものをご提出ください。表面・裏面ともご提出をお願いします。
	☐ 特別永住者証明書 ※令和5年度内のものをご提出ください。表面・裏面ともご提出をお願いします。
	☐ 国税又は地方税の領収証又は納税証明書 ※当社に到着時点で領収日又は発行年月日から6か月以内のものに限りします。
B群 (コピー)	☐ 社会保険料の領収証書 ※当社に到着時点で領収日又は発行年月日から6か月以内のものに限りします。
	☐ 公共料金（電気、ガス、水道水、電話（携帯電話不可）、NHK）の領収証書 ※当社に到着時点で領収日又は発行年月日から6か月以内のものに限りします。 また、ご提出いただく書類は連続発行、発行日又は発行年月日が記載されていることをご確認ください。
	☐ 借付から発行され、又は発給された書類を他これに類するもので、 名称および連絡先住所の記載があるもの
	☐ 当社に到着時点で発行年月日から6か月以内のものに限りします。

受付番号：1030111

(2026.01)

ご郵送いただく前に、印刷時に出力される「送付前チェックリスト」にて必要書類が揃っているか再度ご確認ください。ご郵送の際は、印刷時に出力される宛名ラベルをご利用ください。

【必ず郵送いただく書類】

- POファイナンスサービス利用申込書（1/2）
※届出印が押印されているか、必ず確認してください。
- POファイナンスサービス利用申込書（2/2）
- 登記事項証明書（履歴事項全部証明書）の写し
- 取引担当者確認書類
- P Oファイナンスサービスに関する同意書
（次ページを必ずご確認の上、漏れのないようにご送付ください）

【下記に該当する場合に郵送いただく書類】

- ☐ 実質的支配者届出書（追加提出用） ※実質的支配者を3名以上ご申告の場合
☐ 連絡先住所確認書類 ※連絡先住所が登記上の本店所在地と異なる場合

無料利用者登録手続き

● 本サービスでは、本ガイド巻末様式集①の「POファイナンスサービスに関する同意書」も利用者登録手続き時に同時提出必須となります。

POファイナンスサービスに関する同意書

こちらの資料をもとに、事業者様の担保管理の事務手続きをTranzaxが代行します。

巻末の「POファイナンスサービスに関する同意書」を印刷し、内容をご確認いただいたうえで、ご記入ください。

POファイナンスサービスに関する同意書

Tranzax電子債権株式会社 宛

当社(私)は、事業再構築補助金の受領請求権を対象としたPOファイナンスサービスを利用するにあたり、Tranzax電子債権株式会社の業務規程、業務規程細則（特則）及び利用規約（POファイナンスサービス®）に定める事項のほか、以下の事項について同意します。

＜補助事業について＞

- 独立行政法人中小企業基盤整備機構から受領した補助金の交付決定に関する通知書の写しを、融資決定後遅滞なくTranzax電子債権株式会社に提出すること。
- 補助金の請求に際し、Tranzax電子債権株式会社が指定したPOファイナンスサービス専用入金口座を受け取り口座に指定しなかった場合、補助金の交付決定が取り消され又は補助金の支払が留保若しくは拒絶される結果、融資金融機関等への弁済が予定通り行えないことがあり、これにより生じた如何なる損害についてもTranzax電子債権株式会社及び利用規約（POファイナンスサービス）に定められた記録請求代理人（以下「記録請求代理人」という）は一切の責任を負わないこと。
- 補助金の事業の全部若しくは一部を中止し、又は廃止した場合は、独立行政法人中小企業基盤整備機構から受領した補助金の承認通知または決定通知の送付をもってTranzax電子債権株式会社に速やかに通知すること
- 独立行政法人中小企業基盤整備機構に対して、補助金振込手続完了通知メールの宛先に記録請求代理人が指定するメールアドレスを追加する申出を行うことを、記録請求代理人に委任すること。

＜電子記録債権の記録請求業務等について＞

- Tranzax電子債権株式会社の業務規程第12条に基づき、記録請求をする一切の権限を記録請求代理人に委任すること。
- POファイナンスシステムを利用して行う次の記録請求業務等を、記録請求代理人に委任すること。
 - －記録請求代理人が、補助金の交付決定額を債権金額とした電子記録債権の発生記録請求および譲渡記録請求を行うこと。
 - －記録請求代理人が、電子記録債権の債権金額を補助金の入金額に変更記録請求を行うこと。
 - －記録請求代理人が、電子記録債権の支払期日を補助金の入金日の3営業日後の日付に変更記録請求を行うこと。
 - －その他、記録請求代理人が本サービスの遂行に必要と判断する記録請求。
- 当該利用規約第4条に定める手数料のほか、記録請求代理人が記録請求業務を事務代行することの対価として1万円に消費税を加えた金額を、記録請求代理人所定の方法で支払うこと。

届出印は、「POファイナンスサービス利用申込書」の届出印と同じ印鑑を押印してください。

■以下の項目についてすべてご記入いただき、届出印を押印してご提出ください。

対象補助金名称	事業再構築補助金						届出印
商号または名称							
本同意書記入日	西暦	年		月		日	

利用申込書に押印いただいた届出印を押印ください

■電子記録債権の記録内容

発生記録	債権者	当社(私)（補助金事業者）	変更記録	債権額	変更前	補助金の交付決定額
	債務者	独立行政法人中小企業基盤整備機構			変更後	補助金の入金額
譲渡記録	譲渡人	当社(私)（補助金事業者）		期日	変更前	仮の日付(補助金の入金日未定のため)
	譲受人	融資金融機関等			変更後	補助金の入金日の3営業日後の日付

お申込みに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

＜お問合せ先＞ e-mail : customer@tranzax.co.jp
tel : 0120-700-057



無料利用者登録手続き

● 利用申込書類を郵送した後、Tranzax電子債権(株)から届く
以下の書類をお受取りいただくと、利用者登録が完了します。

①「電子記録債権 利用者登録完了のご案内状」メールの受取り



- ▶ ご登録いただいた取引担当者様のメールアドレス宛に送付します。
- ▶ この通知書は、**POファイナンスサービスの利用者登録が完了していることを金融機関に証明する際に必要になる場合があります。**
- ▶ 「利用者番号」は、利用者登録内容を変更する場合等により必要となりますので、**必ず保管してください。**
- ▶ パスワードはご登録いただいた電話番号の頭尾にA/Zを付記、ハイフンを外したものとなります。
例) 電話番号：03-1234-5678の場合
A0312345678Z

無料利用者登録手続き

● 利用申込書類を郵送した後、Tranzax電子債権(株)から届く
以下の書類をお受取りいただくと、利用者登録が完了します。

② お申込みの御礼ハガキの受取り



- ▶ ご登録いただいた法人の住所（または連絡先住所）と取引担当者様のご自宅の住所の**2か所**へ、所在地確認のための転送不要の簡易書留ハガキを郵送します。
- ▶ **当ハガキの受け取り確認ができなければ、利用者登録が取り消される場合があります。**
- ▶ ご不在の場合は、不在票が入れます。再配達依頼を行っていただくか、直接郵便局でお受け取りください。

以上で無料利用者登録の一連の手続きは終了となります。

利用者登録手続きに不備があった場合について

【連絡の方法】

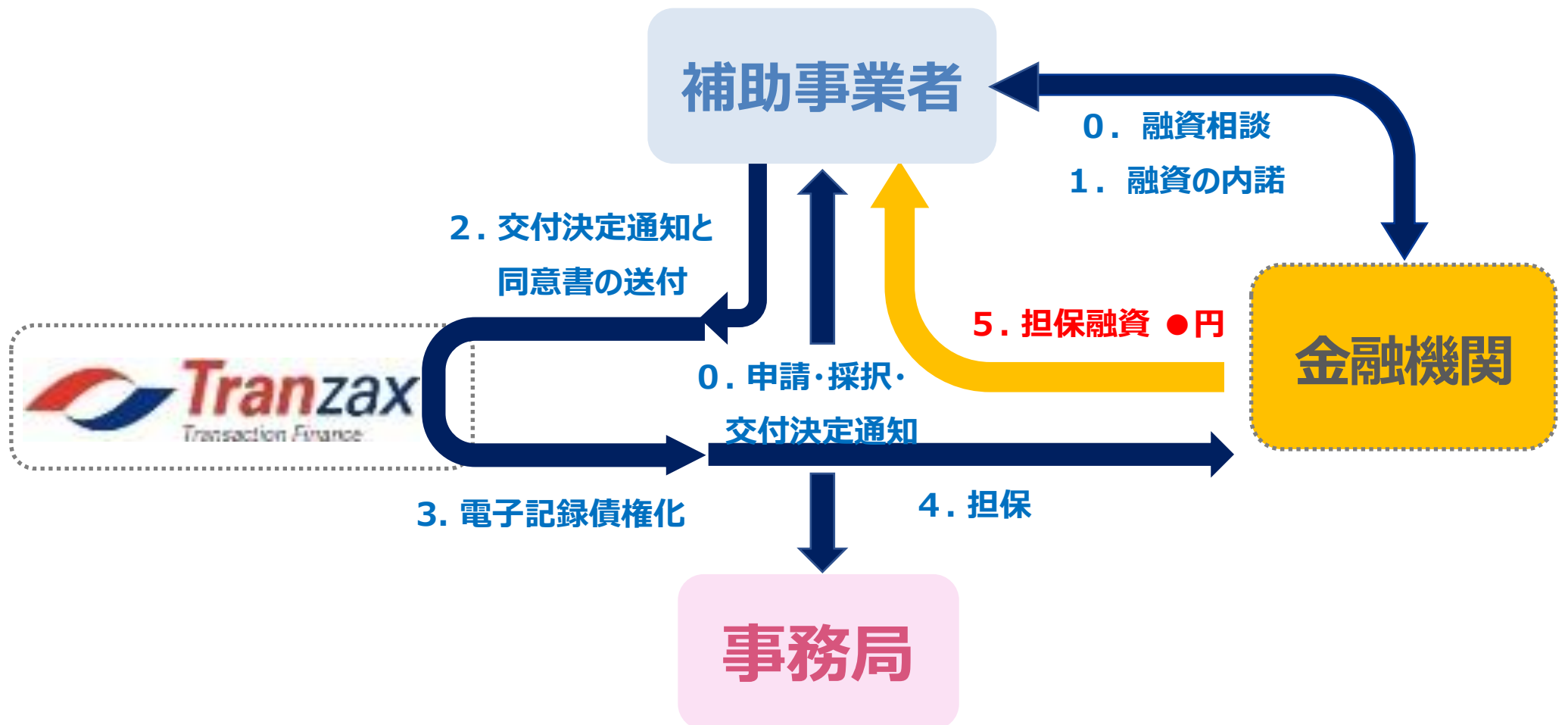
Tranzax電子債権株式会社の担当者より、取引担当者様宛にメールにてご連絡いたします。
不備の対応についてのご連絡やお問い合わせは、ご連絡しました担当者宛にお願いいたします。

【注意事項】

不備があった場合、解消されるまでPOファイナンスをご利用いただくことができません。お急ぎの方は特にご注意ください。

利用準備：融資相談～Step 1. 融資決定

《無料利用者登録完了後から融資実行までの流れ》



- ① (準備段階) POファイナンスサービス提携金融機関にご相談をし、審査手続きを進めます (※)。
- ① (準備段階) 補助金事務局へ補助金申請・採択→交付決定通知を受け取ります。
- ① 金融機関が融資を内諾します。(金融機関よりTranzaxが連絡を受けます。)
- ② 発生記録依頼書と交付決定通知書の写しをTranzaxにメールまたはFAXで送付します。
- ③ 融資実行予定日に合わせてTranzaxがお客様の交付決定通知を電子記録債権化します。
- ④ Tranzaxがお客様に代わり、電子記録債権を、融資を実行する金融機関に担保として譲渡します。
- ⑤ 金融機関は、各金融機関所定の手続き後、電子記録債権を担保として融資をします。

※ 貴社の資金調達希望のタイミングに合わせて、余裕をもってご相談ください。

※ 提携金融機関一覧は[こちら](#)にございます。

電子記録債権化とは？

- ◎ 将来、交付確定後に補助金を請求する権利を「電子債権記録機関」に電子的に「記録」することです。
- ◎ 電子債権記録機関とは電子法務局のようなものであり、お客様が持つ補助金交付決定額を電子債権記録機関に「記録」することで、登記より強く債権の所在を明確にできます。
- ◎ したがって、お客様が持つ交付決定通知を電子記録することで、従来金融機関が担保にとれなかった交付決定通知が担保にとれるようになります。

利用準備：融資相談～Step 1 .融資決定

● 融資決定後、下記2点の書類をPDF形式のメール添付、またはFAXいただくと、融資実行までの手続きは完了です。

① 「補助金交付決定通知書」の写し

交付決定金額をもとに担保となる電子記録債権の発生を行います。

② 発生記録依頼書（巻末様式②）

こちらの資料をもとに、担保管理の事務手続きや、金融機関様のお手続きのフォローを行います。

巻末の「発生記録依頼書」を印刷し、ご記入ください。

発生記録依頼書

Tranzax(株) 御中

提出日： / /

【E-mail】 customer@tranzax.co.jp

【FAX】 03-4216-7056

融資審査が下記のとおり完了しましたので、発生記録を依頼いたします。

記

<会社情報>

(記入例)

会社名		株式会社 東京商事
融資実行予定日		2021/10/26
事業実績報告予定日		2022/5/31

<融資金融機関の情報>

金融機関名		〇〇銀行
部署名		営業部
氏 名		東京 太郎
電話番号		03-1234-5678
メールアドレス（任意）		Tanaka.taro@tranzaxbank.jp

宛先はこちら

【E-mail】 customer@tranzax.co.jp

【FAX】 03-4216-7056

利用準備：融資相談～Step 1.融資決定

- お客様に代わり、Tranzaxが電子記録債権を発生させ、融資金融機関に担保として譲渡します。

- ① 「電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内」メールを確認
 - 通知の各記録明細および補助金入金口座をご確認ください。

電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内

〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社 御中
ご担当部署： 経理部

文書No. 1087
作成日 2019年05月31日

Tranzax株式会社

【POファイナンスサービス】 電子記録債権発生・譲渡および入金口座のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
POファイナンスサービスにつきまして、利用規約に基づき電子記録債権の発生記録および譲渡記録が下記の通り完了したことをご案内申し上げます。

なお、補助金入金口座につきましては、借入金の自動返済および残額の貴社口座への自動振込みを実施するため、下記の専用入金口座となります。
ご確認賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

<電子記録債権発生記録明細>	
◆ 電子記録債務者	〇〇〇〇〇〇〇〇
◆ 電子記録債権者	〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社
◆ 記録番号	A〇〇〇〇〇〇〇
◆ 発生日	〇〇年〇月〇日
◆ 支払期日	〇〇年〇月〇日
◆ 債権金額	〇〇〇〇〇〇円

<電子記録債権譲渡記録明細>	
◆ 譲受人	〇〇〇〇〇〇〇銀行
◆ 譲渡日	〇〇年〇月〇日

<補助金入金口座>	
◆ 銀行名	〇〇〇〇〇〇〇銀行
◆ 支店名	〇〇〇支店
◆ 預金種目	〇〇
◆ 口座番号	〇〇〇〇〇〇
◆ 口座名義	〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社

(注) ご案内の内容にご不明な箇所がございます場合には、至急下記宛先までご連絡ください。
(連絡先)
カスタマーセンター 受付時間：9:00～17:00
電話：フリーダイヤル(無料)：0120-700-057 携帯電話から(有料)：0570-000-334
FAX:03-4333-7569 メール:customer@tranzax.co.jp

【確認のポイント】

- 電子記録債務者：
「独立行政法人中小企業基盤整備機構」の名称であること。
- 電子記録債権者：
「お客様名」であること。
- 債権金額：
「補助金交付決定額」であること。

【譲渡記録明細の確認ポイント】

- 電子記録債権譲受人：
「つなぎ融資を受ける金融機関」であること。
※電子記録債権は融資金融機関へ譲渡します。

【補助金入金口座】

- ☞ 補助金対応POファイナンス®サービス専用の入金口座となります。

② 融資実行

- 発生・譲渡した電子記録債権を担保に、金融機関が融資します。
- 融資の手続きについては、融資金融機関にお問い合わせください。

利用準備：融資相談～Step 1 .融資決定

● 融資実行確認後、手数料をお支払いいただきます。

- ③ POファイナンスサービス手数料、事務代行手数料のお支払い
- Tranzaxから「請求書」をメールでお受け取りいただきます。
 - 「請求書」の内容にしたがってお支払いをお願いいたします。

請 求 書	
株式会社納入 御中	文書No 338
ご担当部署:	作成日 〇〇〇〇年〇月〇日
Tranzax株式会社	
拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。 さて、このたびご利用いただきました電子記録債権の譲渡担保取引に関しまして、 ファシリティ利用料として下記金額をご請求申し上げます。 つきましては、下記のお支払い期限までに指定の口座までお振り込み下さい。 なお、恐縮ですが、振込手数料は貴社のご負担をお願い申し上げます。	
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。 敬具	
記	
ご請求額(税込)	〇〇〇〇〇 円
(内訳)	お借入れ金額 〇〇〇〇〇
	ファシリティ利用率 〇〇%
	期日までの日数 〇〇
(お支払期限)	〇〇〇〇年〇月〇日
(お振込先)	銀行名 〇〇〇〇
	支店名 〇〇〇〇
	預金種類 〇〇
	口座番号 〇〇〇〇
	口座名義 〇〇〇〇
(データ伝送による振込手続きに際しては口座名義の上30桁をご利用下さい)	
以上	
(注) ご案内の内容にご不明な個所がございます場合には、至急下記宛先までご連絡ください。	
(連絡先)	
カスタマーセンター	受付時間: 平日 9:00～17:00
電話: フリーダイヤル(無料): 0120-700-057	携帯電話から(有料): 0570-000-334
FAX: 03-4333-7569	
メール: customer@tranzax.co.jp	

ご利用サービスの手数料について

金融機関の融資金利とは別に、下記の手数料がかかります。

① 補助金対応POファイナンス®サービスの手数料

➡ 融資実行金額×金融機関の融資金利の半分（年率1%上限、税別）

② 事務代行手数料：電子記録債権の各種事務手続代行に係る手数料

➡ 10,000円（税別）

Step2.補助金請求・融資返済

《補助金請求～返済までの概要》



- ① 補助金額確定通知書受領後、精算払請求書を作成します。
(あらかじめTranzaxがご案内する補助金入金口座をご入力いただきます。)
- ② 請求書作成後、事務局の所定の方法で提出します。
- ③ 事務局がTranzax指定の補助金入金口座に補助金を支払います。
- ④ 補助金入金口座から入金された補助金のうち、融資分を金融機関に返済します。
- ⑤ 返済後、残額があれば事業者様に入金されます。

※ 入金された補助金が返済額に満たなかった場合や事業中止などで補助金が支払われなかった場合は、各事業者様において、金融機関へ直接返済していただく必要があります。

補助金入金口座とは？

- ◎ 三井住友信託銀行が管理する信託口座です。口座名義はお客様名義、銀行名は楽天銀行、または三井住友信託銀行です。
- ◎ この口座は同意書・交付決定通知書到着時にお客様専用にて弊社が無料でご用意します。
- ◎ POファイナンスをご利用のお客様は、こちらの口座で請求しなければ補助金が支払われないため、同意書にご記入いただいた実績報告予定日にメールで送付される「補助金等精算払請求書作成のご案内」に従って、請求書を作成いただくことになります。

Step2.補助金請求・融資返済

● 事業実施団体の指示に従って、請求書を作成します。請求口座情報入力時には、必ず補助金入金口座情報をご入力ください。

① 補助金入金口座のご案内メールを確認

➤ 電子記録債権発生・譲渡記録時（1回目）

「電子記録債権発生・譲渡記録及び入金口座のご案内」メール内

➤ 同意書に記入した事業実績報告予定日（2回目）

「POファイナンス入金口座のご案内」メール内

② 請求書作成・送付

➤ 補助金申請専用システムにて請求書を作成してください。

作成方法は補助金事務局作成のマニュアルをご確認ください。

➤ 請求書作成時には、必ず「入金口座のご案内」に記載された補助金入金口座をご入力ください。こちらの補助金入金口座が正しく入力されていないと、補助金のお受け取りが遅延する場合がございます。

■「電子記録債権発生・譲渡記録及び入金口座のご案内」より抜粋

記	
<電子記録債権発生記録明細>	
■ 電子記録債権債務者	:
■ 電子記録債権債権者	: 株式会社●●設備
■ 発生日	: 2000年0月0日
■ 支払期日	: 2000年0月0日
■ 債権金額	: ￥10,000,000
<電子記録債権譲渡記録明細>	
■ 電子記録債権譲渡人	: 株式会社●●設備
■ 電子記録債権譲受人	: ●●銀行株式会社
■ 譲渡日	: 2000年0月0日
<補助金入金口座>	
■ 銀行名	: 楽天銀行
■ 支店名	: 法人営業2部
■ 預金種目	: 普通預金
■ 口座番号	: 1234567
■ 口座名義	: カ) ○○セツビ

Step2.補助金請求・融資返済

- 補助金入金口座へ振り込まれた後は、原則、自動的に融資金の返済への充当および貴社への差額振込等の精算が行われます。

③ 「補助金等入金のご案内」の受取り

- メールにて受信

〇〇〇〇〇〇株式会社 御中
ご担当部署：経理部

作成日：2019年05月27日
Transax株式会社

【POファイナンスサービス】補助金入金のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
貴社にご請求された補助金につきまして、決済銀行の指定口座への入金を確認いたしましたのでご案内申し上げます。
入金されました補助金につきましては、決済銀行にて精算処理を行い、以下の「補助金の明細」のとおり、貴社にご融資を受けられた金融機関への借入金返済に充当されます。
差引お支払額がある場合につきましては、Transax電子債権株式会社へご利用登録いただいた貴社口座へお振込みいたします。

また、電子記録債権につきまして、以下の「電子記録債権変更記録の明細」とおり変更記録を行いました。
なお、決済銀行による精算処理後、電子債権記録機関が支払等記録を行うことにより当該電子記録債権は消滅いたします。
ご確認願いますようお願い申し上げます。

敬具

記

＜補助金の明細＞	
■入金確認日	〇〇年〇月〇日
■入金総額	〇〇〇〇〇〇円
■借入金返済充当額	〇〇〇〇〇〇円
■差引お支払額	〇〇〇〇〇〇円

＜電子記録債権変更記録の明細＞	
■変更記録日	〇〇年〇月〇日
■変更前期日	〇〇年〇月〇日
■変更後期日	〇〇年〇月〇日
■変更前金額	〇〇〇〇〇〇円
■変更後金額	〇〇〇〇〇〇円

※金融機関への送金日

入金額をもとに電子記録債権の金額を変更しております。
「変更後金額」が交付確定通知の「精算額」と合致していることを、ご確認ください。

④ 融資返済の実施

- 補助金は、原則、自動的に融資金融機関へ返済されます

POファイナンスサービス



- ▶ 融資金融機関によって返済処理が異なりますので、詳細は融資金融機関へ直接お問合せください。
- ▶ 入金処理から融資金返済処理までは3営業日要することを想定しております。

MISSION COMPLETE

以上で、補助金対応POファイナンス®サービスに係るお取引は完了となります。

3.よくあるご質問

よくあるご質問 サービス概要編

Q 1. Tranzaxが融資してくれるのですか？

A 1. いいえ、当社提携金融機関が審査及び融資を行います。

Q 2. 利用申込みをすれば融資が受けられるのですか？

A 2. いいえ、弊社提携金融機関へご相談いただき、審査を受けるプロセスがなくなるわけではありません。弊社の役割はあくまでも電子化した交付決定通知の発行・譲渡・管理等となります。

Q 3. HPに掲載された補助金以外の補助金は対応していないのですか？

A 3. 現在、制度として導入しているのはHP上に掲載している補助金のみですが、もし、交付決定（採択）を受けている補助金でPOファイナンスのご希望がございましたらお問い合わせフォームから採択された補助金名、事業実施団体をご記載の上、お問い合わせください。（ご希望に添えない場合もございます。）

Q 4. 補助事業の経費のうち、補助対象外の経費もPOファイナンスの対象ですか？

A 4. 補助金部分のみ対象となります。補助対象外の経費の融資をご希望の場合は、POファイナンスとは別に金融機関様にご相談ください。

Q 5. 利用料はいくらですか？

A 5. 利用者登録手数料は無料です。融資が実行されて初めて下記の手数料を申し受けます。

- ・手数料
金融機関の融資金利の半分（上限年率1%）
- ・事務代行手数料
10,000円（税別）

例1）融資金金融機関の融資利息が2.5%の場合、弊社ファシリティ利用料は1%となります。したがって、資金調達コストは2%+（1%+1万円+消費税）となります。

例2）融資金金融機関の融資利息が1.5%の場合、弊社ファシリティ利用料は0.75%となります。したがって、資金調達コストは1.5%+（0.75%+1万円+消費税）となります。

Q 6. 年率とは何ですか？

A 6. 「融資金×利息×借入する期間÷365」の計算式で計算されます。
1000万円を年率2%、6か月借り入れた場合、利息は約10万円となります。
(1000万円×2%×180日÷365日)

Q 7. 資金調達出来ている人には必要ないということでしょうか？

A 7. ご希望の借入方法によりますが、補助金対応POファイナンスでは、性質上必ず短期の借入となるため、下記のメリットが見込めます。

- ・補助金での一括返済のため、資金繰り管理が明快。
- ・借入期間が短いため、支払利息を抑えられる。

その他、信用保証協会の枠を節約できる、連帯保証人が不要になるなどの効果を見込めます。（提携金融機関様の審査によります。）

Q 8. POファイナンスによる融資はTranzaxが保証を行うのですか？

A 8. いいえ、Tranzaxは保証を行いません。

よくあるご質問 利用者登録手続き編

Q 1. 利用者登録画面が正しく表示されないのですが、どうすればよいですか？

A 1. 利用者登録の推奨環境はMicrosoft Edge またはGoogle Chromeの最新版となります。

Q 2. 取引担当者はだれを登録すればよいですか？

A 2. POファイナンスのお取引（電子記録債権の取引）において、実際に取引のご担当者となる方のことです。多くのお客様では代表者様、財務担当者様、総務担当者様、補助事業担当者様でご登録いただいております。

Q 3. 取引金融機関はどの口座を登録すればよいですか？

A 3. 弊社から口座を指定することはございませんので、お手持ちの口座でご登録いただけます。補助金つなぎ融資返済後の残額があった場合、こちらでご登録いただいた口座に振り込まれます。弊社提携金融機関である必要はございません。ただし、融資する金融機関から口座の指定があった場合は、その指示に従ってください。

Q 4. 届出印はどんなものを押せばよいですか？

A 4. 銀行印、実印、社印や部署印などでご登録可能です。

Q 5. 届出印はどのような時に使うのですか？

A 5. 補助金対応POファイナンスでは、融資決定時にご提出いただく「POファイナンスに関する同意書」に届出印の押印箇所があります。その他、ご登録内容に変更（住所や取引担当者等）がある場合、「利用者登録事項変更届」のご提出が必要になりますが、こちらにも押印いただいております。

利用者登録事項変更届は、下記URLの 2 にございます。
<https://tranzax-emc.co.jp/applications/>

Q 6. 利用者登録はいつ行えばいいですか？

A 6. お客様の事業実施期間や資金調達をご希望の時期にもよるため、一概には申し上げられませんが、早ければ採択が下りた段階からご相談されているお客様もいらっしゃいます。また、弊社のPOファイナンスサービスの利用者登録手続きにつきましては、1～2週間程度要しますので、お早めに行っていただくことを推奨しております。

Q 7. 利用者登録して使えるサービスはどのようなものがありますか？

A 7. 補助金対応POファイナンスに加え、受注段階から融資を受けやすくするPOファイナンス、集合売掛金を担保とすることができる集合債権ファイナンス、診療報酬債権を電子的な担保とする診療報酬ファイナンス（東京エリア限定）をご利用いただけます。各サービスの詳細はリンクよりご確認ください。

4. 卷末様式集

POファイナンスサービスに関する同意書

Tranzax電子債権株式会社 宛

当社(私)は、事業再構築補助金の受領請求権を対象としたPOファイナンスサービスを利用するにあたり、Tranzax電子債権株式会社の業務規程、業務規程細則（特則）及び利用規約（POファイナンスサービス®）に定める事項のほか、以下の事項について同意します。

<補助事業について>

●独立行政法人中小企業基盤整備機構から受領した補助金の交付決定に関する通知書の写しを、融資決定後遅滞なくTranzax電子債権株式会社に提出すること。

●補助金の請求に際し、Tranzax電子債権株式会社が指定したPOファイナンスサービス専用入金口座を受け取り口座に指定しなかった場合、補助金の交付決定が取り消され又は補助金の支払が留保若しくは拒絶される結果、融資金融機関等への弁済が予定通り行えないことがあり、これにより生じた如何なる損害についてもTranzax電子債権株式会社及び利用規約（POファイナンスサービス）に定められた記録請求代理人（以下「記録請求代理人」という）は一切の責任を負わないこと。

●補助金の事業の全部若しくは一部を中止し、又は廃止した場合は、独立行政法人中小企業基盤整備機構から受領した補助金の承認通知または決定通知の送付をもってTranzax電子債権株式会社へ速やかに通知すること

●独立行政法人中小企業基盤整備機構に対して、補助金振込手続完了通知メールの宛先に記録請求代理人が指定するメールアドレスを追加する申出を行うことを、記録請求代理人に委任すること。

<電子記録債権の記録請求業務等について>

●Tranzax電子債権株式会社の業務規程第12条に基づき、記録請求をする一切の権限を記録請求代理人に授与すること。

●POファイナンスシステムを利用して行う次の記録請求業務等を、記録請求代理人に委任すること。

－記録請求代理人が、補助金の交付決定額を債権金額とした電子記録債権の発生記録請求および譲渡記録請求を行うこと。

－記録請求代理人が、電子記録債権の債権金額を補助金の入金額に変更記録請求を行うこと。

－記録請求代理人が、電子記録債権の支払期日を補助金の入金日の3営業日後の日付に変更記録請求を行うこと。

－その他、記録請求代理人が本サービスの遂行に必要と判断する記録請求。

●当該利用規約第4条に定める手数料のほか、記録請求代理人が記録請求業務を事務代行することの対価として1万円に消費税を加えた金額を、記録請求代理人所定の方法で支払うこと。

■以下の項目についてすべてご記入いただき、届出印を押印してご提出ください。

対象補助金名称	事業再構築補助金						届出印	利用申込書に押印いただいた届出印を押印ください
商号または名称								
本同意書記入日	西暦	年		月		日		

■電子記録債権の記録内容

発生記録	債権者	当社(私)（補助金事業者）	変更記録	債権額	変更前	補助金の交付決定額
	債務者	独立行政法人中小企業基盤整備機構			変更後	補助金の入金額
譲渡記録	譲渡人	当社(私)（補助金事業者）		期日	変更前	仮の日付(補助金の入金日未定のため)
	譲受人	融資金融機関等			変更後	補助金の入金日の3営業日後の日付

お申込みに関係するお問い合わせは下記までお願いいたします。

<お問合せ先>

e-mail：customer@tranzax.co.jp

tel：0120-700-057



発生記録依頼書

Tranzax(株) 御中

提出日： / /

【E-mail】 customer@tranzax.co.jp
【FAX】 03-4216-7056

融資審査が下記のとおり完了しましたので、発生記録を依頼いたします。

記

<会社情報>

(記入例)

会社名		株式会社 東京商事
融資実行予定日		2021/10/26
事業実績報告予定日		2022/5/31

<融資金融機関の情報>

金融機関名		〇〇銀行
部署名		営業部
氏 名		東京 太郎
電話番号		03-1234-5678
メールアドレス (任意)		Tanaka.taro@tranzaxbank.jp



■ お問合せ先 ■

Tranzax株式会社

受付時間 9:00～17:00

(12/31～1/3および土日・祝祭日を除く)

電話番号 0120-700-057

E-mail customer@tranzax.co.jp